

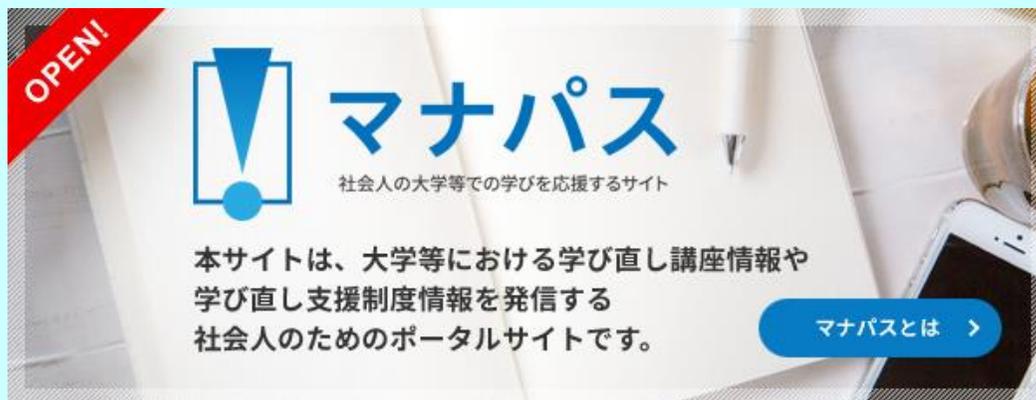
(1) マナパス ～社会人の大学等での学びを応援するサイト～

【概要・目的】

「マナパス」は、文部科学省から平成30年度「社会人の学びの情報アクセス改善に向けた実践研究」事業※の委託を受けた丸善雄松堂株式会社が開設・運営している社会人の大学等での学びを応援するためのポータルサイト。本サイトでは、大学等で社会人向けに開講されている講座情報を検索できるほか、奨学金等の制度紹介も行っている。

※「社会人の学びの情報アクセス改善に向けた実践研究」事業

当事業は社会人が自らのキャリアに適した学習プログラムの情報を効果的に入手し、大学等で学びやすくするための環境整備の支援を目的としており、「経済財政運営と改革の基本方針 2018」(平成30年6月15日閣議決定)及び「人づくり革命 基本構想」(平成30年6月13日人生100年時代構想会議決定)における、「民間が運営しているリカレント教育の講座情報を提供するホームページをネットワーク化し、総合的な情報提供を行うポータルサイトを整備する」ことを主として、リアルな場での情報発信、社会人との多様な接点の創出等の実践的な研究活動を行う事業。



(2) 教育訓練給付制度 厚生労働大臣指定教育訓練講座検索システム

【概要・目的】

大学や専修学校等が開講している講座等のうち、厚生労働大臣が指定した**教育訓練給付金の対象となる講座**を検索することが可能。

※県内高等教育機関で提供されている講座

- ・富山短期大学（介護福祉士、栄養士、保育士）
- ・富山福祉短期大学（介護福祉士、保育士）

・受講する講座によって受講費用の20%～最大70%を国が補助
・対象は約1万4千講座

教育訓練給付制度 厚生労働大臣指定教育訓練講座

検索システム

教育訓練給付制度に関する不適正な勧誘にご注意ください！
(こちらを必ずお読みください)

制度を知りたい

講座を探したい

(3) 他県の取組み事例

○埼玉県

- ・ 県内在住の55歳以上を対象として大学の開放授業講座（リカレント教育）を一括して情報提供
- ・ 募集開始時期を参加大学で統一し、各大学の対象講座の一覧を県のHPで見ることができると情報発信を工夫

対象を絞って、県内で統一的に取り組んでいる一例であり、各大学等が単独で募集するよりも効果的だと考えられる。



55歳以上
の方限定

令和元年度
後期受講生

大学の開放授業講座 受講生募集案内

埼玉県では以下の大学で様々な分野の授業を開放しています。一般の学生と一緒に学んでみませんか。

【実施大学】

埼玉大学 (さいたま市桜区)	国際学院埼玉短期大学 (さいたま市大宮区)	日本薬科大学 (伊奈町)	聖学院大学 (上尾市)
尚美学園大学 (川越市)	東邦音楽大学 (川越市)	東京国際大学 (川越市)	西武文理大学 (狭山市)
城西大学 (坂戸市)	女子栄養大学 (坂戸市)	十文字学園女子大学 (新座市)	文京学院大学 (ふじみ野市)
淑徳大学 (三芳町)	武蔵丘短期大学 (青見町)	東京電機大学 (鳩山町)	埼玉工業大学 (深谷市)
ものづくり大学 (行田市)	文教大学 (越谷市)	埼玉県立大学 (越谷市)	日本工業大学 (菅代町)
日本社会事業大学 (東京都清瀬市)			

○愛知県

- ・ 県のHPに県内各大学における公開講座情報のリンク集を設置

The screenshot shows the Aichi Prefectural Government website. The breadcrumb trail is: ホーム > 教育・子育て > 教育・学習 > 専門学校・大学・私立学校 > 各大学における公開講座. The main heading is "各大学における公開講座". Below it, there is a link to "印刷用ページを表示する" and the date "掲載日: 2019年7月4日更新". The sub-heading is "各大学における公開講座情報リンク集". A paragraph explains: "愛知県内にある大学の公開講座情報へのリンク集です。(各リンクについてはそれぞれの大学から提供を受けた情報に基づいて掲載しています)". Below this is a table titled "各大学における公開講座リンク一覧".

大学名	ページの名称または該当が不明
名古屋大学	公開講座
愛知教育大学	公開講座
名古屋工業大学	公開講座実施一覧
豊橋技術科学大学	公開講座
愛知県立大学	公開講座・学術講演会(地域連携センター)
愛知県立芸術大学	愛知芸大芸術講座
名古屋市立大学	イベント・公開講座
愛知大学	イベント(トップページ)

本県では、大学コンソーシアム富山が一般向けに県内大学が開催しているセミナー等の情報をHPで提供

2 他大学等での取組み事例

(1) 茨城大学 リカレント教育プログラム

【概要・目的】

茨城大学では、これまでも公開講座や公開授業、社会人に特化した大学院コースの設置など社会人による学習の機会を提供してきたが、**社会のニーズにあったプログラムの体系化や受講証明の発行、企業等の相談に応じたプログラム提供などの仕組みを新たに整備**し、「茨城大学リカレント教育プログラム」として本年度より本格始動。

【プログラム内容】

①公開講座・公開授業から1科目単位で誰でも自由に受講できる「オープンコース」、②体系化した科目カテゴリから選択して学び、一定の受講により受講証明が授与される「専門コース」、③企業・団体の要望にあわせて教育プログラムをカスタマイズして提供する「カスタムコース」の3コースで構成。このうち**「カスタムコース」については、茨城大学独自の仕組みであり、これらのプログラムによって社会人の多様な学び直しニーズに応える**とともに、人材育成を通じた地域創生をめざす。



茨城大学リカレント教育プログラム発表時に開催した「茨城大学リカレント教育フォーラム」
(2019年2月)

徐々に広がりを見せているとのこと

(2) 岐阜大学 リカレント教育・技術支援事業

【概要・目的】

岐阜大学では、「人生100年時代」の社会において付加価値を発揮し続けるためには、企業・自治体等、組織や個人ともに絶えず「学び直し」を通じた知識のアップデートや新たなスキルの獲得が必要不可欠であることから、**企業のニーズに基づく最適な教員が出向いて本格的な講義「リカレント出向講義」を行う、リカレント教育・技術支援事業を本年6月から開始。**

【プログラム内容】（岐阜大学作成資料）

岐阜大学教員 リカレント出向講義

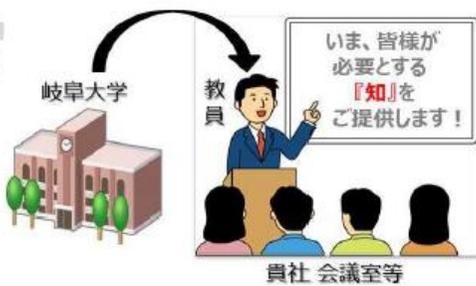
⇒ 基礎から最先端までの『知識・技術・技能』等を学ぶ場を提供

1 概要

専門教員が「貴社内」で「本格的な講義」を実施！
完全クローズド下で、貴社ニーズを基にした講義を行い、スペシャリスト育成及び課題解決へと導きます！

【貴社の課題（例）】

- 技術・研究開発の強化
- 新規製品開発・新事業創出
- 供給能力（生産/製造/設備）拡充
- 人材確保・育成 etc…



岐阜大学 教員 貴社 会議室

2 講義概要

- 場所：企業 施設内
- 対象：企業 受講希望者
- 講師：企業側ニーズに最適な教員
- 講義メニュー（以下、例）
 - A) 単発 講義/セミナー：1～2コマ
例：最新技術/市場動向に関するセミナー
 - B) 重点型 講義：2～6コマ
例：前半2コマ基礎、後半2コマ実践

3 対応分野・業種

- 分野（以下、例）
 - A) 工学全般 ⇒ ものづくり・情報(AI/IoT等)・エネルギー・環境等
 - B) 生命科学全般 ⇒ ヘルスケア・医療・バイオ・獣医学・医学・薬学等
 - C) 一般教養全般 ⇒ 礼儀・マナー等
- 業種：製造業、化学工業、通信業、サービス業、IT業等

＜企業の利点＞

- 勤務時間内に開講することにより、多くの所属員が受講可能
- 部外秘の内容について深い議論や質問等ができる
- 大学に出向く必要がないため、移動時間はほぼゼロ
- 大学の技術シーズ(特許・ノウハウ等)やネットワークが活用可能
- 貴社の魅力を教員や学生にPR可能

(3) 文部科学省 職業実践力育成プログラム (BP) の認定

平成28年度より大学等における社会人や企業等のニーズに応じた**実践的・専門的なプログラム**を「**職業実践力育成プログラム**」(BP)として文部科学大臣が認定

【主な特徴】

120時間以上の履修だが、科目等履修生の受講も可能

- 対象とする職業の種類及び**習得可能な能力を具体的かつ明確に設定**し、公表
- **関連分野の企業等の意見を取り入れている**ため、対象とする職業に必要な実務に関する知識、技術及び技能が習得できるカリキュラム
- 主に実務家教員や関連企業等と連携した授業、グループ討論、フィールドワーク等の科目で構成されており、**実践的・専門的な授業**が受けられる
- 修了者のキャリアアップの状況や習得した能力等の成果を公表
- **社会人が受講しやすい環境**を整備 (週末・夜間開講、集中講義、IT活用等)

【認定状況】

- 令和元年度までに全国で267プログラム(短期除く)が認定(富山県は無し)

要件を満たせば教育訓練給付の拡充(特定一般教育訓練給付)の対象【経費の40%(上限年間20万円支給)】

○平成31年度(令和元年度)より**短時間(60時間以上120時間未満)**の職業実践力育成プログラム(BP)が認定されている(認定件数:31件)

- 近県では、金沢工業大学の「AIとビッグデータ」、「IoTとロボティクス」の2コースが認定(履修証明プログラム(全科目)ではなく、単一科目での受講も可能)

(4) 経済産業省 第四次産業革命スキル習得講座の認定

IT・データを中心とした将来の成長が強く見込まれ、雇用創出に貢献する分野において、社会人が高度な専門性を身に付けキャリアアップを図る、**専門的・実践的な教育訓練講座を経済産業大臣が認定**。平成30年度から認定を開始し現在の認定数は76講座

【対象分野】

要件を満たせば専門実践教育訓練給付の対象

- ・ AI、IoT、データサイエンス、クラウド（基礎・初級スキルは除く）
（デザイン思考、アジャイル開発等の新たな開発手法との組み合わせを含む）
- ・ 高度なセキュリティやネットワーク（基礎・初級スキルは除く）
- ・ IT利活用（自動車分野のモデルベース開発、生産システムデジタル設計等）

【講座の要件】

- ・ 育成する職業、能力・スキル、訓練の内容を公開し、必要な実務知識、技術、技能を公表していること
- ・ 実習、実技、演習又は発表などが含まれる**実践的な講座がカリキュラムの半分以上**を占めていること
- ・ **eラーニング等の社会人が受けやすい工夫**をしていること 等

【高等教育機関での認定例】

- ・ 金沢工業大学（AIスペシャリスト養成講座等4講座）
- ・ 名古屋大学（制御システム開発のためのMDB）
- ・ 北九州工業高等専門学校（第四次産業革命エグゼクティブ・ビジネススクール）

全国の受講機会の確保を図るため、R1.12から、全ての授業がeラーニングでも対象となった
(演習等が教育訓練の半分以上、双方向又は多方向の演習等の措置が必要)